
平成20年度 環境省 「エコインターンシップ プログラム」 大学のご担当者様向け説明会

～ 「環境のことを考えて働く」人材育成プログラム～

(東京会場) 平成20年3月14日15時30分～

於：こどもの城 904・905室

(大阪会場) 平成20年3月18日15時30分～

於：大阪府立女性総合センター セミナー室2

環境省エコインターンシッププログラム事務局
(社)環境情報科学センター

1. エコインターンシップ事業の趣旨

< 環境省 エコインターンシップ プログラム >

大学生・大学院生を企業の環境管理部門にインターンシップ生として派遣し、企業の環境管理に関する業務を体験してもらう事業

< エコインターンシップ プログラムの狙い >

- 学生に対する実践的な環境教育の場の提供
- 企業の環境管理の取組について、情報提供の促進
- 民官一体になった「環境のことを考えて働くこと」のできる人材の育成

1. エコインターンシップ事業の趣旨

大学生・大学院生を企業の環境管理部門にインターンシップ生として派遣し、企業における環境管理に関する業務体験

学生に、「環境のことを考えて働く」実践的な体験の機会を提供

企業に、環境保全の取組について情報発信し、フレッシュな意見を取り入れる機会を提供

次世代に向けた環境意識の高い人材を育成
仕事・就職の観点から、持続可能な社会の構築に寄与

2. 平成19年度エコインターンシップ 実施事例の紹介

- 7/25 : 説明会開催(企業・大学・学生向け)
- 7/25 ~ 8/17 : 受入企業募集期間
- 7/25 ~ 8/24 : 学生募集期間
- 8/31 : 事前研修(マナー研修、企業の環境管理について等)
- 9月上旬 : 学生の受入先決定
- 10月 ~ 12月 : インターンシップ実施
- 2/13 : シンポジウム開催
- 3/10 ~ 3/21 : 追加実施

様々な学部・専攻から
23名が参加

住友化学(株)
(株)村田製作所
旭硝子(株)
セイコーエプソン(株)
の4社が8名の学生を受入れ

(株)東芝セミコンダクター社が2
名の学生を受入れ

住友化学株式会社

- 実施期間：平成19年10 / 22 ~ 11 / 2 (2週間)
- 受け入れ部署：本社 レスポンシブルケア室、
大阪工場 環境安全室
- 学生：浦井 泰奈 (大学院 海洋科学技術研究科1年生)
広瀬 淳哉 (大学院 経済学研究科1年生)
- 実施内容：大気汚染物質の拡散シミュレーションに関する業務
など



エコインターンシップ実績

住友化学

実施スケジュール

10/22	オリエンテーション、住友化学のRC(レスポンシブル ケア)の説明
10/23	住友化学のCSRレポート、CSR2007編集委員会に参加
10/24	家庭部門での温暖化対策検討会、大阪工場へ移動
10/25	オリエンテーション、安全教育、環境保全活動の概要 METI-LISによる分析ワーク
10/26	ISO14001の解説、動力源室見学、省エネボイラー設備の解説 ISO14001 監査会議見学
10/29	環境関連設備見学(ガスタービン室、ガスエンジン、液中燃焼炉など) 住化分析センター見学、PRTR拡散シミュレーション(METI-LIS)
10/30	有機合成研究所・精密化学研究所・生産技術センター見学 大阪市ゴミ処理場見学、PRTRデータベース実習
10/31	生物環境科学研究所の概要説明、工務部ISO14001 監査
11/1	トップRC診断会議見学、下水処理博物館の見学
11/2	発表のためのまとめ作業、成果報告会

エコインターンシップ実績



株式会社 村田製作所

株式会社 村田製作所

- 実施期間:平成19年10 / 22 ~ 11 / 9 (3週間)
- 受け入れ部署 (2ヶ所):環境管理部、製品安全推進部
- 学生:大久保 洋之(大学院 基礎工学研究科1年生)
菅原 有紀(法学部3年生)
- 実施内容:企業のCSRレポートの比較調査業務
製品に含有する化学物質のサプライチェーン管理
体制の構築に関する業務 など



エコインターンシップ実績



株式会社 村田製作所

実施スケジュール(その1)

10/22	オリエンテーション、会社概要説明 本社見学／CSRの説明／化学物質管理の説明
10/23	環境管理部の業務概要説明、環境管理部受け入れ教育
10/24	担当業務の説明、CSRレポート等を利用したムラタの環境取組み把握
10/25	担当業務の説明、CSRレポート等を利用したムラタの環境取組み把握
10/26	環境取組みに関するムラタの強み・弱み整理、野洲事業所の見学
10/29	ミーティング見学・担当業務の実施
10/30	CSRレポート等を利用した他社の環境取組み把握
10/31	CSRレポート等を利用した他社の環境取組み把握
11/1	CSRレポート等を利用した他社の環境取組み把握
11/2	福井村田製作所見学
10/29	CSRレポート等を利用した他社の環境取組み把握 立命館大学との意見交換会参加、環境管理課ミーティング参加
10/30	成果報告会準備
10/31	成果報告会準備
11/1	成果報告会準備
11/2	研修成果報告会

実施スケジュール(その2)

10/22	オリエンテーション、会社概要説明 本社見学／CSRの説明／化学物質管理の説明
10/23	製品安全推進部の業務概要説明 製品安全推進部受け入れ教育
10/24	担当業務の説明
10/25	他社(国内メーカー)のグリーン調達調査
10/26	他社(国内メーカー)のグリーン調達調査、野洲事業所の見学
10/29	他社(国内メーカー)のグリーン調達の整理 他社(海外メーカー)のグリーン調達調査
10/30	他社(海外メーカー)のグリーン調達の整理 他社(海外メーカー)のグリーン調達調査
10/31	他社(海外メーカー)のグリーン調達の整理 他社(海外メーカー)のグリーン調達調査、中間報告会
11/1	他社(海外メーカー)のグリーン調達の整理 他社(海外メーカー)のグリーン調達調査、比較分析方法の検討
11/2	福井村田製作所見学
10/29	他社とムラタの環境負荷化学物質の規制状況の比較分析
10/30	他社とムラタの環境負荷化学物質の規制状況の比較分析
10/31	成果報告会準備
11/1	成果報告会準備、課内報告会
11/2	研修成果報告会

エコインターンシップ実績



旭硝子株式会社

- 実施期間:平成19年11 / 5 ~ 11 / 16 (2週間)
- 受け入れ部署:本社 社会環境室、
千葉工場 安全環境室
- 学生:北 聖吾(経済学部経済学科3年生)
山添 愛(大学院 教育学研究科1年生)
- 実施内容:フロンの回収・破壊プロセスに関する業務 など



エコインターンシップ実績



実施スケジュール

11/5	オリエンテーション、AGCグループ概要説明、CSRと環境に関する法律について
11/6	化学物質管理について、CSRレポートの説明 各社のCSRレポート比較
11/7	鹿島工場に移動、鹿島工場概要説明、ビデオ 工場内見学、鹿島工場から千葉への移動
11/8	工場入構教育、千葉工場概要説明、工場内見学 化学品カンパニー環境安全室の取り組み、輸出貿易管理、REACH
11/9	化学品カンパニーの教育について、研修センターの説明 安全体感研修の説明、安全体感研修
11/12	化学物質管理、化審法及び安衛法 GHS、グリーン調達、環境・安全・保安
11/13	フロン破壊と再生技術
11/14	フロン破壊と再生技術
11/15	研修成果取りまとめ
11/16	研修成果取りまとめ、成果報告会

エコインターンシップ実績



セイコーエプソン株式会社

- 実施期間:平成19年12 / 10 ~ 12 / 21(2週間)
- 受け入れ部署:本社 経営戦略室 信頼経営推進部(環境担当)
- 学生:木場 智弘(教育学部環境教育専攻3年生)
町田 龍亮(大学院 システム情報工学研究科1年生)
- 実施内容:製造工程における化学物質管理業務 など



エコインターンシップ実績



実施スケジュール

12/10	(本社) インターンシップ概要についてのオリエンテーション エプソングループにおける環境活動の紹介
12/11	(工場) プリンタやプロジェクターの修理/リサイクルセンターの見学 製品含有/放散物質に関する分析測定の見学
12/12	(本社) エプソングループにおけるCSR活動の紹介 本社内環境施設見学、欧州法人とのミーティング参加
12/13	(本社) グローバル環境会議参加: 社外講師による講演会 グローバル環境会議参加: 各環境活動テーマに関する意見交換
12/14	(本社) グローバル環境会議参加: 環境戦略などに関する議論 グローバル環境会議参加: パネルディスカッション
12/17	(工場) 環境活動、グリーンファクトリー活動の見学 製品含有化学物質管理の実態見学
12/18	(工場) 工場の廃棄物管理/省エネ技術の見学 製品含有化学物質管理実習、XRF測定機の実習
12/19	(工場) EMS活動学習、他事業所とのテレビ会議 工場内の化学物質管理、クリーンルーム見学
12/20	(本社) 発表会資料作成、気候変動に関する社内勉強会
12/21	(本社) Kids ISOプログラム学習、発表会資料作成、発表会

エコインターンシップ実績



株式会社東芝

- 実施期間：平成20年3 / 10 ~ 3 / 21 (2週間)
- 受け入れ部署：セミコンダクター社 環境企画推進部
四日市工場 施設管理部
- 学生：高柳 一郎 (大学院 環境・エネルギー研究科1年生)
古山 悠美 (国際総合科学部 国際総合科学科2年生)
- 実施内容：半導体製品の製造時の環境への取組みや
環境マネジメントシステムについての学習 など

エコインターンシップ実績



実施スケジュール

3/10	オリエンテーション、会社の概要説明、東芝セミコンダクター社の環境取組説明 半導体に関する基礎講習、東芝グループの環境取組みについて
3/11	セミコンダクター社環境報告書及び製品の環境取組みに関する講習 東芝セミコンダクター社の化学物質管理に関する講習
3/12	半導体製品の環境アセスメント実習 事業活動(製造時)環境保全の実習
3/13	欧州環境規制に関する講習 半導体製品の環境アセスメント実習
3/14	事業活動(製造時)環境保全に関する実習 本社実習のまとめ
3/17	四日市工場への移動 工場概要、化学物質管理、環境報告書説明、半導体の前工程見学など
3/18	ISO14001取組みについて、環境影響評価説明、実習 環境監査(EASTER)実習(環境施設見学と現場監査実習体験)
3/19	環境測定についての実習、ケミカルセンター見学実習 実習まとめ(まとめ後に移動)
3/21	今回実習のまとめ、学生側発表会、ディスカッション

環境省エコインターンシップ シンポジウム

～「環境のことを考えて働く」どんな働き方ができるだろう？～

- 2 / 13 (水) 13時～16時 日本科学未来館「みらいCANホール」

- プログラム

- 基調講演:「環境問題の解決に向けて企業は何をなすべきか」
安井至 氏 (国連大学名誉副学長)

- 平成19年度エコインターンシップ プログラム活動報告

- パネルディスカッション

< パネリスト > 石野耕也氏 (環境省大臣官房審議官)

塩崎保美氏 (住友化学株式会社 理事)

ピーター D. ピーターセン氏 (株式会社イースクエア代表取締役社長)

村尾信尚氏 (関西学院大学教授、日本TV系列「NEWS ZERO」メインキャスター)

< コーディネーター > 草野満代氏 (キャスター)

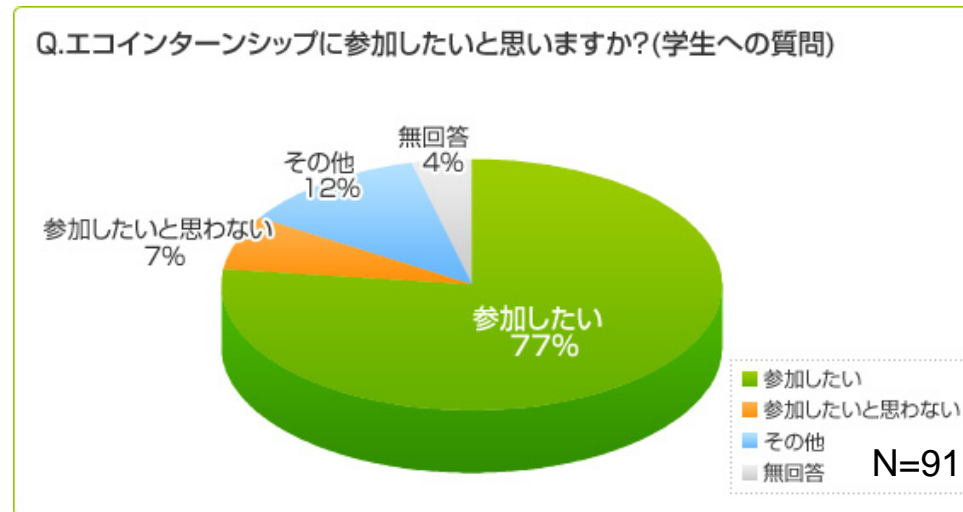


- 参加者: 約250名 (約半数が学生)

環境省エコインターンシップ シンポジウム

～「環境のことを考えて働く」どんな働き方ができるだろう?～

<シンポジウムに参加した学生のアンケート結果の一例>



<エコインターンシップに対する学生の意見(抜粋・一部改定)>

- 環境部門の仕事を実際に経験しておくことで、環境問題への対応を意識しながら仕事に取り組みたいと思ったから
- 企業に入社してからでは今感じていることを実際に声にすることが難しくなるかもしれないので、学生の立場で企業の取組に参加することで、現実を見てみたい
- データなどを見ても正直ピンとこない。実際に、体感することにより、厳しさを感じてみたい

3. 大学にご協力いただきたい内容

< インターンシップ参加資格 >

- 原則として関東・関西地区に所在する大学に在学中であること
- 大学2年生以上(平成20年4月1日時点で満20歳以上、大学院生含む)
- 専攻不問
- 企業の環境への取組に関心があること
- インターンシップ関連の保険に加入し、かつ適用されること
 - ・傷害保険「学生教育研究災害傷害保険(学研災)」
 - ・賠償責任保険「学研災付帯賠償責任保険(学研賠)」
 - もしくは、上記と同等の内容が保障される保険
- インターンシップ開始前に行う事前研修に参加すること
 - 事前研修(7月末実施予定)
 - 社会人としてのマナー教育、 企業の環境管理の基礎的な教育

3. 大学にご協力いただきたい内容

< インターンシップ実施概要 >

- 募集人数：20名程度(予定)
- 受入企業数：10社程度(予定)
- 実施場所：受入企業の指定する事業所
- 費用：交通費、宿泊費等は受入企業から支給
- 報酬：原則として支給されません
- インターンシップに参加する学生は、受入企業の就業規則や機密保持等に関する誓約書、覚書等を提出していただきます

3. 大学にご協力いただきたい内容

■ インターンシップ参加学生の募集

インターンシップ参加学生の募集及び派遣決定後の各種手続きについて、ご協力をお願いいたします。

■ インターンシップ関連保険の加入の確認について

インターンシップに参加する学生には、「学生教育研究災害傷害保険」ならびに「学研災付帯賠償責任保険」(あるいは、それらと同等の内容が保障される保険)が適用になることを必須条件としていますので、学生から問い合わせがあった場合には、対応をお願いします。

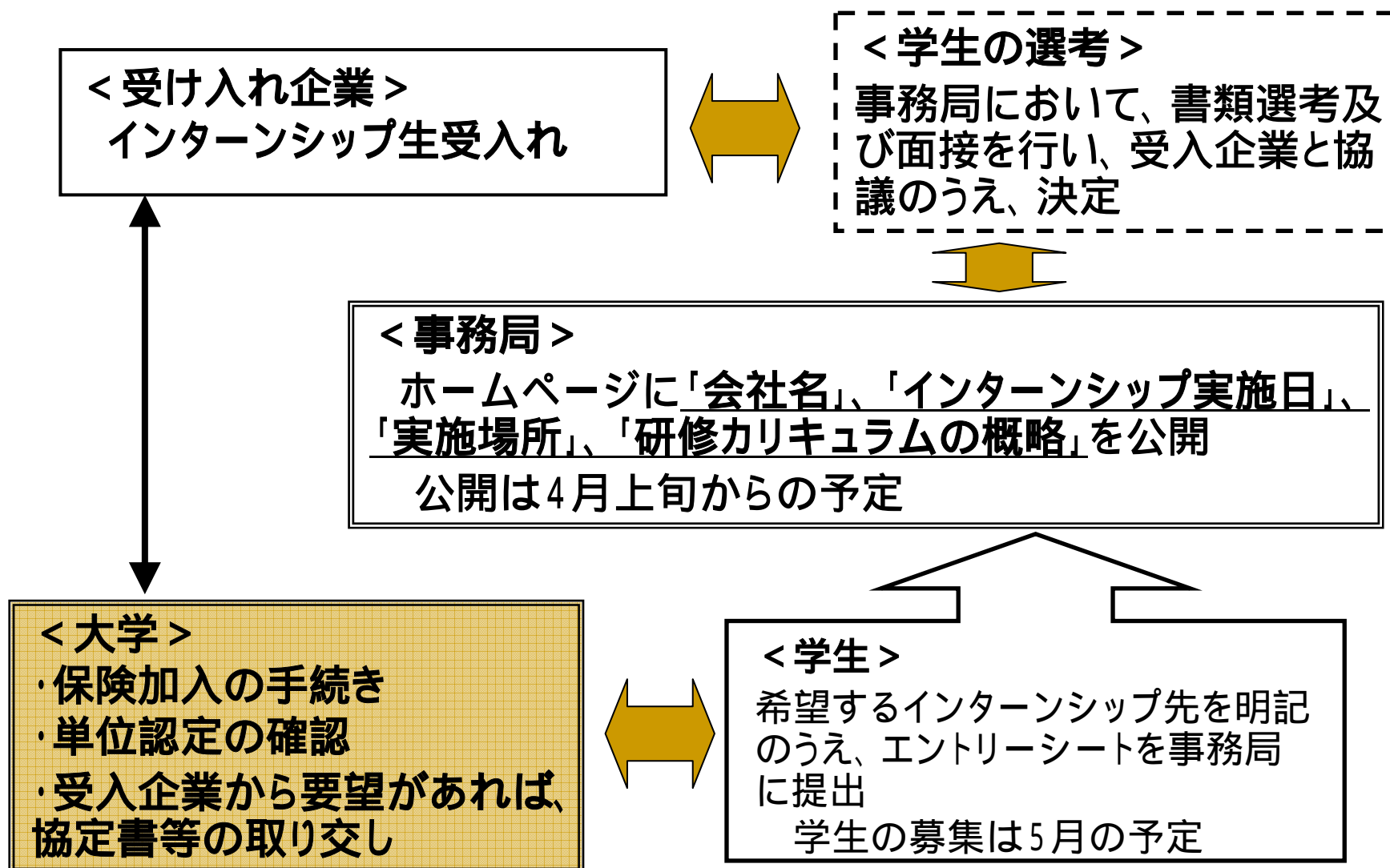
■ 単位認定について

可能であれば、本インターンシップの単位認定についてご検討ください。

■ 受入企業との間で協定書等の取交しについて

インターンシップ生を受け入れる企業から要望があれば、大学と受入企業との間で、協定書等を取り交すことについて協力をお願いします。

4. 具体的な手続き方法



4. 具体的な手続き方法

インターンシップに参加を希望する学生が行う手続き

<インターンシップへの参加申し込み時(学生 事務局)>

- エントリーシート<案> …資料1

<インターンシップ開始前までに取交す書類>

- 覚書<案> (受入企業 - 学生 - 事務局) …資料2
- (要望があれば)受入企業と学生の所属する大学間で協定書等

<インターンシップ開始時に提出>

- 保険加入証明書
- 誓約書<案> (受入企業あて・事務局あて) …資料3

<インターンシップ終了時>

- インターンシップ体験報告書<案> …資料4

- その他必要書類(大学及び受入企業から要望があれば)

5 . 平成20年度実施スケジュール(予定)

- ~ 5月2日(金) : 受入企業募集期間
- 5月上旬 : 学生向け説明会
- 5月上旬 ~ 下旬 : 学生の申込期間
- 6月 : 学生の選考・大学との調整
- 7月初旬 : 学生の受入先企業の決定
- 7月末 : 事前研修
- 8月 ~ 9月頃 : インターンシップ実施期間(2週間以上)
- 冬 : 成果報告会の開催

6. アンケート

大学のインターンシップに関する支援制度について 教えてください！

- インターンシップの保険制度(学研災、学研賠など)の適用条件
- インターンシップの単位認定制度の有無
- 受入企業及び事務局との間で、覚書あるいは協定書等の締結が可能か
- 学生の応募方法として、学校推薦のような方法は可能か

よろしければ、添付のアンケート用紙にご記入いただき、説明会終了時に提出していただくか、後ほど、FAX、メール等で事務局まで送付ください。ご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます

7. お問い合わせ先

< 環境省エコインターンシップ
ホームページ >

[http://www.env.go.jp/chemi/
kagaku/ecointernship/index.html](http://www.env.go.jp/chemi/kagaku/ecointernship/index.html)

< お問い合わせ先 >

環境省エコインターンシッププログラム事務局
(社)環境情報科学センター エコインターンシップ担当まで

〒102-0081 東京都千代田区四番町8-19 番町ポンピアンビル
電話: 03 - 3265 - 4000 FAX: 03 - 3234 - 5407
E-mail: ecointernship@ceis.or.jp

